

1. 土地・気象

1-1. 市域の変遷 (I)

本表の編入面積は、小数点以下第3位を4捨5入して算出した。なお編入面積を累計しても4捨5入の関係で必ずしも累計面積に一致しない。
(単位 km²)

編入年月	累計面積	編入面積	編入地域
明治22年10月	13.34	—	市制施行
29年3月	14.14	0.80	愛知郡御器所村大字前津小林を編入
31年8月	16.28	2.15	愛知郡那古野村および古沢村大字東古渡を編入
40年6月	17.54	1.25	愛知郡熱田町を編入
40年7月	31.92	14.39	愛知郡小碓村大字熱田新田東組、千年、熱田前新田、稲永新田を編入
40年11月	32.86	0.93	千年および熱田前新田地先公有水面埋立地を編入
42年10月	34.12	1.27	愛知郡千種町の一部および御器所村の一部を編入
43年3月	37.34	3.22	南区千年地先公有水面埋立地を編入(東築地)
大正4年12月	37.35	0.01	南区稲永新田地先公有水面埋立地を編入
10年2月	38.26	0.91	愛知郡笠寺村大字笠寺および本星崎地先公有水面埋立地を編入
10年8月	149.56	111.30	隣接十六か町村の編入——愛知郡千種町、東山村、御器所村、呼続町、常磐村、小碓村、荒子村、八幡村、愛知町、中村、笠寺村および西春日井郡枇杷島町、金城村、清水町、杉村、六郷村
昭和2年12月	150.35	0.79	南区本星崎地先公有水面埋立地を編入(昭和町)
3年3月	150.36	0.01	愛知郡天白村大字八事を広路町および弥富町に編入
4年7月	150.72	0.36	南区鳴尾町字神徳地先公有水面埋立地を編入(船見町)
5年6月	150.74	0.01	西春日井郡庄内町堀越を枇杷島町に編入
6年1月	151.04	0.30	名古屋港東突堤端公有水面埋立地を編入(潮見町)
6年7月	151.04	0.00	愛知郡下之一色町の一部を東起町に編入
7年12月	151.04	0.01	西春日井郡萩野村大字辻村を上飯田町および下飯田町に編入
10年6月	151.09	0.05	南区西倉町および海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通6丁目)
11年4月	151.10	0.01	名古屋港内第十号埋立地西公有水面埋立地を編入(汐止町)
11年12月	151.26	0.17	南区潮見町および船見町地先公有水面埋立地を編入(潮見町、船見町)
12年3月	160.10	8.84	隣接三か町村の編入——愛知郡下之一色町および西春日井郡庄内町、萩野村
12年6月	160.14	0.03	海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通3丁目)
12年11月	160.16	0.03	海岸通地先公有水面埋立地を編入(海岸通3丁目)
15年2月	161.09	0.93	名古屋港内第十号埋立地西南公有水面埋立地を編入(空見町、潮風町、汐止町)
17年3月	161.54	0.46	名古屋港内第十号埋立地公有水面埋立地を編入(汐風町)
18年4月	161.62	0.07	名古屋港内第十号埋立地公有水面埋立地を編入(潮風町)
18年4月	161.76	0.14	名古屋港内庄内川左岸地先公有水面埋立地を編入(汐止町)
25年10月	164.35		市建設局測定値より建設省地理調査所測定値に切り替える。
30年4月	208.06	43.71	隣接二か町村の編入——愛知郡猪高村、天白村
30年10月	250.15	42.09	隣接四か町村および埋立地の編入——西春日井郡楠村、山田村、海部郡富田町、南陽町および昭和30年8月編入の港区大江町東側地先公有水面埋立地(0.027km ²)、同区築地町地先公有水面埋立地(0.006km ²)の両面積を含む。
30年10月	250.07		この面積は、「昭和30年国勢調査報告第一巻」によって公表された確定面積である。
31年12月	250.26	0.19	港区汐止町および空見町地先公有水面埋立地を編入
32年9月	250.28	0.02	港区大江町地先公有水面埋立地を編入
33年8月	250.54	0.26	港区潮見町地先公有水面埋立地を編入
33年9月	250.62	0.08	港区一洲町および潮風町地先公有水面埋立地を編入
33年12月	250.63	0.01	港区潮風町および汐止町地先公有水面埋立地を編入
34年6月	250.73	0.10	港区潮見町地先公有水面埋立地を編入
35年6月	250.81	0.08	港区昭和町地先公有水面埋立地を編入
37年4月	252.01	1.20	港区大江町、昭和町、船見町および潮見町地先公有水面埋立地、港区木場町と南区豊田町に囲まれた公有水面埋立地を編入
38年2月	286.02	34.01	守山市を編入
38年4月	312.32	26.30	愛知郡鳴海町を編入
39年2月	312.66	0.34	港区潮見町および空見町地先公有水面埋立地を編入
39年12月	324.05	11.39	知多郡有松町、大高町を編入

1-1. 市 域 の 変 遷 (II)

1-1表(I)の頭注参照。

(単位 km²)

編入年月	累計面積	編入面積	編入地域
昭和40年6月	324.06	0.01	港区東築地町地先公有水面埋立地を編入
40年10月	325.19		この面積は建設省国土地理院の「昭和40年全国都道府県市区町村別面積調」によるものである。
41年6月	325.43	0.24	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
42年4月	325.56	0.13	港区潮風町地先公有水面埋立地を編入
43年10月	325.63	0.07	港区築地町および空見町地先公有水面埋立地を編入
45年1月	325.66	0.03	港区潮風町、空見町および汐止町地先公有水面埋立地を編入
46年10月	325.88	0.22	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
47年5月	325.97	0.09	港区空見町地先公有水面埋立地を編入
49年7月	326.04	0.07	港区船見町地先公有水面埋立地を編入
49年11月	326.25	0.21	港区船見町地先公有水面埋立地を編入
52年1月	326.35	0.10	港区空見町および大江町地先公有水面埋立地を編入
54年3月	327.56	1.21	港区金城ふ頭二丁目地先公有水面埋立地を編入
56年7月	327.63	0.07	港区港町および西倉町地先公有水面埋立地を編入
58年3月	327.91	0.28	港区金城ふ頭三丁目に隣接する公有水面埋立地を編入
63年10月～	326.37		この面積は建設省国土地理院の「昭和63年全国都道府県市区町村別面積調」によるものである。

(建設省国土地理院、総務局企画部統計課)

1-2. 区 別 面 積 の 推 移

(単位 km²)

区 別	昭和30年10月	昭和38年2月	昭和38年4月	昭和39年12月	昭和40年10月	昭和50年2月	昭和52年10月	昭和54年10月	昭和56年10月	昭和58年10月	昭和63年10月	平成5年10月
全 市	250.07	286.02	312.32	324.05	325.19	326.25	326.35	327.56	327.63	327.91	326.37	326.37
千種区	36.02	36.47	36.47	36.47	36.02	18.51	18.59	18.59	18.58	18.55	18.24	18.24
東 区	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.68	7.67	7.70	7.72	7.72
北 区	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.61	17.61	17.62	17.62	17.55	17.56
西 区	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	17.57	18.00	18.00	18.00	18.00	17.90	17.90
中村区	16.19	16.19	16.19	16.19	16.19	16.19	16.31	16.31	16.31	16.31	16.32	16.32
中 区	11.22	11.22	11.22	11.22	11.22	11.22	9.52	9.52	9.52	9.52	9.36	9.36
昭和区	34.36	33.91	33.91	33.91	34.36	10.87	10.92	10.92	10.92	10.92	10.93	10.93
瑞穂区	10.01	10.01	10.01	10.01	11.11	11.11	11.36	11.36	11.36	11.36	11.23	11.23
熱田区	9.15	9.15	9.15	9.15	9.15	9.15	8.13	8.13	8.13	8.13	8.16	8.16
中川区	32.01	32.01	32.01	32.01	32.00	32.00	32.40	32.40	32.40	32.40	32.01	32.01
港 区	39.41	41.35	41.35	41.69	41.74	42.80	44.16	45.37	45.44	45.72	45.57	45.57
南 区	18.88	18.88	18.88	18.88	18.88	18.88	18.56	18.56	18.56	18.56	18.47	18.47
守山区	—	34.01	34.01	34.01	34.01	34.01	33.83	33.83	33.82	33.82	34.02	34.01
緑 区	—	—	26.30	37.69	37.69	37.69	37.94	37.94	37.92	37.92	37.86	37.86
名東区	—	—	—	—	—	19.40	19.67	19.67	19.69	19.70	19.46	19.46
天白区	—	—	—	—	—	21.60	21.67	21.67	21.69	21.68	21.57	21.57

注1) 昭和38年2月15日守山市を編入し守山区を設置、昭和38年4月1日愛知郡鳴海町を編入し緑区を設置、14区制とし、昭和50年2月1日千種区、昭和区、を分区し、名東区、天白区を設置して現在の16区制となった。

2) 昭和30年は国勢調査報告、昭和40、52、54、56、58、63、平成5年は「全国都道府県市区町村別面積調」(建設省国土地理院)による(各年10月1日)。ただし、平成5年の緑区、名東区は境界未定であるため、2区及び全市の面積は平成3年「同面積調」による。

3) 上記以外の区別面積の変動は、編入・変換によるものである。

(建設省国土地理院、総務局企画部統計課)

1-3. 位置, 高 低

本表の位置及び最高地は、平成3年測量の都市計画基本図（ $S=1/2,500$ ）による。最低地は水準測量成果書による市内水準点の標高のうち最低のものであり、最低地点とは異なる。海拔は、東京湾平均海面（T・P）によるものであり、国土地理院基準水準点「基39」の標高を38.6468mとして算出したものである。

(単位 m)

平成5年

名 古 屋 市 の 位 置						市 庁 の 位 置		
方 位	地 名	経 度	緯 度	方 位	地 名	経 度	緯 度	方 位
		度 分 秒	度 分 秒			度 分 秒	度 分 秒	
極 東	守山区大字上志段味字東谷	東経 137 03 50	北緯 35 01 50	極 南	港区金城ふ頭三丁目	東経 136 54 34	北緯 35 10 42	
極 西	港区南陽町大字西福田字雁島	東経 136 47 41	北緯 35 15 26	極 北	守山区大字上志段味字東谷	東経 136 54 34	北緯 35 01 50	
最 高 地 名		海面よりの高度		最 低 地 名		海面よりの高度		
守山区大字上志段味字東谷		198.30		港区新茶屋四丁目		-1.74		

(計画局都市計画部都市計画課、環境保全局公害対策部水質保全課)

1-4. 広 ば う

本表は、平成3年測量の都市計画基本図（ $S=1/2,500$ ）によるもので、各極端における経線間（東西）、緯線間（南北）の距離である。

(単位 km)

平成5年末

区 別	方 位	地 名	距 離	方 位	地 名	距 離
名 古 屋 市	極東 極西	守山区大字上志段味字東谷 港区南陽町大字西福田字雁島	24.55	極南 極北	港区金城ふ頭三丁目 守山区大字上志段味字東谷	25.08
千 種 区	極東 極西	星ヶ丘2丁目 花田町1丁目	6.57	極南 極北	荻岡町 東千種台	5.10
東 区	極東 極西	砂田橋四丁目 丸の内三丁目*	5.35	極南 極北	新栄三丁目* 矢田町字寺畑	3.31
北 区	極東 極西	矢田町字寺西* 福德町七合	4.69	極南 極北	大杉一丁目 楠町大字如意字御花街道	6.48
西 区	極東 極西	山田町大字大野木字洗堰 野南町	4.69	極南 極北	名駅一丁目 山田町大字比良字北出口	7.08
中 村 区	極東 極西	大船町3丁目* 横井町字西坂海道	5.85	極南 極北	横井町字村西 枇杷島町字池洲	5.17
中 区	極東 極西	新栄三丁目 天王崎町*	3.45	極南 極北	金山町一丁目 本丸	5.03
昭 和 区	極東 極西	八事富士見 福江一丁目	5.68	極南 極北	広路町字北石坂 車田町1丁目	2.69
瑞 穂 区	極東 極西	弥富町字横手* 浮島町	4.61	極南 極北	明前町 瑞穂町字川澄	3.55
熱 田 区	極東 極西	花表町 熱田新田東組字十番割*	3.16	極南 極北	千年町字平畑* 波寄町	3.56
中 川 区	極東 極西	八熊町字出郷* 福島三丁目	9.25	極南 極北	下之一色町字三角 富田町大字千音寺字烏帽子	6.46
港 区	極東 極西	本星崎町字北 南陽町大字西福田字雁島	10.96	極南 極北	金城ふ頭三丁目 南陽町大字福田字大儘	10.37
南 区	極東 極西	呼続町字大堀* 三条一丁目	4.53	極南 極北	鳴尾町字堤外* 明治一丁目	5.52
守 山 区	極東 極西	大字上志段味字東谷 大字瀬古字川西	12.31	極南 極北	森孝四丁目 大字上志段味字東谷	7.79
緑 区	極東 極西	鳴海町字白土 鳴海町字天白川内*	11.13	極南 極北	野末町 鳴海町字神ノ倉	7.78
名 東 区	極東 極西	猪高町大字上社字井堀 平和が丘一丁目	4.53	極南 極北	梅森坂五丁目 猪高町大字猪子石原字村崎	6.80
天 白 区	極東 極西	天白町大字平針字荒池下 天白町大字野並字古川*	6.55	極南 極北	天白町大字野並字古川* 天白町大字八事字裏山	5.90

注) *は、道路、河川、鉄道用地のみの地名である。

(計画局都市計画部都市計画課)

1-5. 都市計画区域面積

(単位ha)

各年10月1日

年 別	都市計画区域			用 途 地 域								
	総面積	市街化区域	市街化調整区域	総面積	第1種 住居専用地域	第2種 住居専用地域	住居地域	近隣 商業地域	商業地域	準工業 地 域	工業地域	工業 専用地域
平成元年	32 637	30 134	2 503	30 134	5 867	2 351	10 429	2 425	2 350	3 436	2 635	641
2	32 637	30 134	2 503	30 134	5 867	2 351	10 429	2 425	2 350	3 436	2 635	641
3	32 637	30 135	2 502	30 135	5 867	2 351	10 429	2 425	2 350	3 436	2 635	642
4	32 637	30 135	2 502	30 135	5 843	2 365	10 438	2 425	2 351	3 436	2 635	642
5	32 637	30 138	2 499	30 138	5 826	2 368	10 438	2 413	2 378	3 451	2 622	642

(計画局計画部都市計画課)

1-6. 民 有 地 面 積

本表は、各区固定資産課税台帳によって集計したものであり、免税点以下の土地を含み、公衆用道路、保安林、学校用地等課税対象外の土地は含まない。

(単位 a)

各年1月1日

年・区 別	総 数	田	畑	宅 地	池 沼	山 林	原 野	鉄 道 軌 道 用 地	雑 種 地
平成2年	1 928 594	130 622	170 714	1 303 360	3 125	108 184	9 416	27 984	175 189
3	1 925 343	125 477	164 524	1 310 691	2 924	105 705	9 277	28 192	178 554
4	1 912 364	118 516	152 271	1 324 202	2 436	86 448	9 528	28 497	190 466
5	1 908 197	112 133	140 642	1 335 003	2 826	84 151	9 101	28 539	195 802
6	1 898 105	106 672	133 007	1 344 601	2 196	76 283	8 232	27 850	199 264
千種区	87 706	—	706	80 842	—	1 686	90	504	3 878
東区	43 097	—	21	41 981	—	3	—	665	427
北区	96 590	4 307	3 539	81 219	—	—	—	443	7 082
西区	105 455	1 192	4 857	88 970	—	—	4	2 282	8 150
中村区	100 730	1 999	6 588	79 896	—	—	32	5 362	6 853
中区	42 909	—	—	42 363	—	—	—	515	31
昭和区	68 453	—	207	64 599	—	774	—	—	2 873
瑞穂区	72 557	—	1 243	66 387	—	883	—	134	3 910
熱田区	43 977	—	28	40 737	—	—	—	2 139	1 073
中川区	195 223	25 787	20 738	123 862	1	24	212	5 289	19 310
港南区	244 661	44 240	11 993	164 328	102	—	—	2 450	21 548
南区	115 990	59	2 414	97 918	943	14	—	3 491	11 151
守山区	195 878	20 824	15 799	98 154	71	29 251	2 981	1 928	26 870
緑区	250 631	7 215	40 531	126 945	736	25 452	2 900	2 648	44 204
名東区	109 837	956	8 004	73 722	343	5 200	1 504	—	20 108
天白区	124 411	93	16 339	72 678	—	12 996	509	—	21 796

(財政局主税部固定資産税課)

1-7. 河 川

(単位 延長m)

平成5年度末

種 別	河 川 数	延 長		河 川 名
		左 岸	右 岸	
総 数	80	246 759	216 741	
一級河川	16	109 223	89 900	一級河川 庄内川、矢田川、香流川、隅除川、天神川、新川、大山川、合瀬川、水場川、堀川、新堀川、八田川、新地藏川、長戸川、野添川、守山川
二級河川	13	68 386	59 396	二級河川 天白川、扇川、大高川、瀬木川、手越川、藤川、植田川、繁盛川、山崎川、鞍流瀬川、日光川、福田川、戸田川
準用河川	27	35 531	33 826	
普通河川 (主なもの)	24	33 619	33 619	

注) 左岸と右岸(いずれも下流に向かって)の延長に差のあるのは、市域界が河川に入りこんでいる所等があるためである。
(土木局河川部計画課)

1-8. 気温、湿度、降水量、日照時間

年 別	気 温					平 均 湿 度	降 水 量			日照時間	日照率
	平 均	最 高	月 日	最 低	月 日		年 間	最大日量	月 日		
	℃	℃		℃		%	mm	mm		時間	%
昭 和 43 年	14.6	36.0	7.22	-4.5	2.13	73	1 415	69.0	8.26	2 255	51
44	14.8	36.4	8.13	-5.0	1.16	73	1 387	69.5	7.8	2 221	50
45	14.5	36.8	8.5	-5.9	1.18	73	1 634	123.5	7.30	2 066	47
46	14.8	35.6	7.5	-5.2	2.11	72	1 878	202.0	8.30	2 170	49
47	15.1	36.1	8.8	-2.3	3.2	71	1 880	113.5	9.9	2 119	48
48	14.7	36.2	8.10	-5.7	12.25	68	1 166	60.0	5.2	2 232	50
49	14.3	34.7	8.15	-5.3	1.29	70	1 792	98.5	7.25	2 082	47
50	14.9	34.9	8.3	-4.4	2.18	71	1 608	116.5	7.4	2 261	51
51	14.4	35.2	8.22	-4.5	12.30	69	2 029	161.5	9.12	2 025	46
52	15.4	37.1	8.3	-6.0	2.16	66	1 367	84.0	11.17	2 208	50
53	15.4	37.7	8.1	-4.9	2.4	65	1 104	83.0	7.13	2 223	50
54	15.9	36.0	8.1	-1.8	1.20 1.23 2.2	66	1 527	94.0	9.24	2 122	48
55	14.7	35.8	7.21	-4.0	2.17	66	1 727	108.5	8.26	2 017	45
56	14.3	36.0	7.20	-6.2	2.27	68	1 525	72.5	9.25	2 185	49
57	15.2	33.9	8.7	-4.9	1.30	69	1 601	91.0	9.12	2 084	47
58	15.4	38.2	8.15	-4.6	1.23	68	1 628	166.0	9.28	2 256	51
59	14.8	37.1	8.8	-4.6	1.6 2.7	69	1 105	91.0	7.8	2 155	49
60	15.5	36.1	7.30	-5.7	1.31	69	1 590	89.5	6.25	2 130	48
61	14.9	36.2	9.2	-3.6	1.7	65	1 350	87.5	6.29	2 297	52
62	15.9	36.1	7.29	-3.5	1.21	64	1 235	118.5	9.25	2 179	49
63	15.0	35.9	7.9	-3.7	2.4	65	1 590	137.0	9.25	2 018	45
平 成 元 年	16.0	35.1	8.5	-2.3	1.29	66	1 644	126.0	9.3	2 151	49
2	16.6	36.9	8.4	-3.6	1.25	66	1 904	143.0	9.17	2 181	50
3	16.1	36.1	7.23 8.1	-3.3	2.26	69	1 990	217.5	9.19	1 948	45
4	15.9	37.2	7.30	-1.9	12.25	67	1 414	53.5	8.12	2 138	48
5	15.0	33.7	9.2	-2.3	2.15	68	1 727	70.5	11.13	1 935	44

注1) 観測地点は名古屋地方気象台(名古屋市千種区日和町2丁目18番地)である。

2) 気温の平均は、毎月の月平均気温(平成2年以前は、3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24時の8回の平均値を、平成3年以降は1時から24時までの毎正時24回の平均値を日平均気温とし、日平均気温の合計をその月の日数で除したものが月平均気温である)の合計を12で除した値である。

3) 平均湿度は2)に準ずる。

4) 日照率は日照時間の年可照時間(天文学上日照があるはずの時間)に対する比率である。

5) 昭和60年以前の日照時間はジョルダン式の、昭和61年以降は回転式の日照計による。

(名古屋地方気象台)

1-9. 月 別 気 象 概 況

年 月 別	平均気温	平均最高気温	平均最低気温	平均湿度	最小湿度 (極)	平均曇量	平均風速	降水量	日照時間 (回転式)
	℃	℃	℃	%	%	0~10	m/s	mm	時間
平 成 5 年	15.0	19.6	11.2	68	15	6.5	3.0	1 726.5	1 934.5
1 月	5.9	9.8	2.6	67	30	6.5	2.8	61.5	125.7
2 月	5.9	11.2	1.8	62	23	4.7	3.5	109.5	178.7
3 月	8.0	13.4	3.3	54	19	4.9	3.8	62.0	231.5
4 月	13.3	19.1	8.4	57	15	5.5	3.3	78.0	201.5
5 月	18.0	23.3	13.1	64	20	6.8	3.1	96.5	203.8
6 月	21.6	25.8	18.3	75	38	7.7	3.0	305.5	157.8
7 月	23.6	27.1	21.1	81	47	8.8	2.6	301.0	94.4
8 月	25.2	29.4	22.1	77	33	8.1	2.7	164.0	135.6
9 月	22.2	26.2	18.9	75	29	7.8	2.7	292.5	114.7
10 月	16.8	21.5	12.8	65	27	5.8	2.8	86.0	174.2
11 月	13.0	17.4	9.1	71	31	6.0	2.5	114.5	151.8
12 月	6.9	11.3	3.1	67	31	5.2	3.1	55.5	164.8

注1) 平均気温、平均最高気温、平均最低気温、平均湿度、平均曇量、平均風速の年平均については、毎月の平均値を合計し、12で除した値である。

2) 曇量は、全天に対する曇のしめる割合で、曇が全天をおおっている状態を10とする。3, 9, 15, 21時の4回の観測値の平均である。

3) 平均風速は24時間の全風速より求めた平均である。

4) 降水量は月間および年間の合計値である。

5) 日照時間は月間および年間の合計値である。

(名古屋地方気象台)

1-10. 気 象 現 象 日 数

年 別	雲 量 別		現 象 別			
	日平均雲量1.5未満	日平均雲量8.5以上	日降水量0.5mm以上	雪	雷	日最大風速10%以上
平成元年	40	137	127	2	15	17
2	30	122	125	13	16	21
3	31	138	128	18	13	15
4	25	114	121	10	21	19
5	34	138	132	12	9	21

(名古屋地方気象台)

1-11. 震 度 別 地 震 回 数

年 別	総 数	無 感	有 感			
			総 数	震 度 I	震 度 II	震 度 III
平成元年	102	91	11	8	3	—
2	92	84	8	4	4	—
3	46	41	5	3	2	—
4	95	88	7	4	2	1
5	88	79	9	5	1	3

注) 無感は人体に感じない地震のうち59型直視式電磁地震計(100倍)に最大全振幅3mm以上を記録した地震の回数である。

(名古屋地方気象台)

1-12. 台 風

本表は、昭和34年から昭和56年までは名古屋での最低気圧980hPa以下、最大風速25m/s以上であった台風のみ掲げた。また昭和57年以降については最大風速13m/s以上又は総降水量100mm以上のいずれかの条件を満たしたものを掲げた。

台 風 来 襲 年 月 日	台 風 名	名 古 屋 の 最 低 気 圧		名 古 屋 の 最 大 風 速			名古屋の 最 大 瞬間風速	名古屋の 総 降水量	台 風 の 経 路
		示 度	起 時	風 速	風 向	起 時			
昭和 34年 9月26日	伊勢湾台風 (5915)	hPa	日 時 分	m/s		日 時 分	m/s	mm	潮岬の西方15kmに上陸し名古屋の30km西方を通り日本海へ。
36年 9月16日	第二室戸台風 (6118)	958.5	26.21.27	37.0	S S E	26.22.00	45.7	165.7	室戸岬に上陸し能登半島を通り北海道へ。
47年 9月16日	7220	971.7	16.15.09	28.7	S S E	16.15.00	42.0	95.1	潮岬付近に上陸し、三重、岐阜県を通り富山湾に抜ける。
57年 8月 1日	8210 と前線及び低気圧	974.8	16.22.30	26.3	S E	16.22.30	40.4	101.5	潮岬の南東海上を北上して伊良湖岬付近に上陸、更に北上して石川県から日本海に入った。
57年 9月11日	8218 と前線	975.1	2.01.20	9.4	S S W	2.03.20	18.4	126.0	潮岬の南東海上を北上して、御前崎付近に上陸、関東から東北を縦断して北海道へ向かう。
58年 8月16日	8305	984.1	12.17.05	10.3	N	12.13.10	19.0	134.0	南海上を北上し瀬美半島に上陸足踏みと迷走をつづけ静岡関東地方を通り鹿島灘に抜けた。
62年10月16日	8719	982.0	17.06.20	7.2	W N W	17.12.10	12.7	100.5	室戸市付近に上陸し、日本海へ抜け北東進し、青森・秋田県境付近に再上陸。
平成 元年 8月27日	8917	991.6	17.03.20	15.2	S S E	17.03.30	31.1	17.0	室戸市付近に上陸後北東進し、大阪市付近に再上陸、富山湾へ抜けた。
2年 9月19日	9019	985.9	27.17.00	13.2	S S E	27.16.20	26.1	51.0	和歌山県白浜町付近に上陸、本州を北東に進み、岩手県沖に抜ける。
3年 9月18日	9118 と前線	972.5	20.00.39	20.1	S S E	20.00.20	40.1	95.0	八丈島付近、銚子沖を通過して、日本の東海上を北東に進む。
3年 9月26日	9119	987.6	19.15.30	7.7	W N W	19.17.20	14.3	242.0	九州に上陸後、日本海を北東に進み、北海道に再上陸。
5年 9月 2日	9313 と前線	997.0	27.23.20	15.4	S S E	27.23.10	30.4	10.5	薩摩半島に上陸後北東に進み、愛媛県八幡浜市に再上陸。広島県福山市に再々上陸後、日本海へ抜ける。
5年 9月 8日	9314 と前線	995.6	4. 5.20	15.2	S S E	4. 5.40	26.6	53.5	和歌山県南部に上陸後、愛知県西部を通り、長野県南部で温帯低気圧に変わる。
5年 9月 9日	9314 と前線	997.9	9.11.09	13.5	S S E	9.11.16	24.9	79.5	

注) 台風名の数字は前2桁は西暦年号を表わし、あとの2桁が台風の号数である。

(名古屋地方気象台)